
令和5年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和5年2月22日

質問者（質問順）

- 1 ふじい 芳 明 委 員 (立 憲 党)
- 2 安 西 英 俊 委 員 (公 明 党)
- 3 白 井 正 子 委 員 (共 産 党)
- 4 鴨志田 啓 介 委 員 (自 民 党)
- 5 関 勝 則 委 員 (自 民 党)
- 6 豊 田 有 希 委 員 (無 所 夕)
- 7 二 井 くみよ 委 員 (民 主 フ)

こ ど も 青 少 年 局

局 別 審 査

1 ふじい 芳 明 委員（立憲党）

1 中期計画に対する予算編成について

令和5年度予算案に対する思いについて伺いたい。

2 財源創出の取組及び新たな歳入確保について

(1) 財源創出の取組内容について伺いたい。

(2) 国や県等の補助金に頼らない新たな歳入確保策も講じるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) こどもや子育て家庭への支援のさらなる充実のため、新たな歳入確保策を講じていただくことを要望する。

3 子育てDXのさらなる推進について

(1) 子育て応援サイトについて

ア 構築スケジュールについて伺いたい。

イ 実装する機能について伺いたい。

ウ 構築を契機に、母子健康手帳をデジタルに一本化する
とさらにDXが加速すると考えるが、見解を伺いたい。

(2) 園選びのための保育所等情報サイトの周知方法について伺いたい。

(3) 保育料の納付方法としてスマートフォン等を利用し、電子マネーで支払うスマホ決済にもできるだけ速やかに対応すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(4) 児童相談所業務のDX推進について

ア 児童相談所のDX事業の内容について伺いたい。

イ 児童相談所と学校、病院等、各関係機関との連携においてもDXを推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) こども青少年局をはじめ関係する部署が一丸となってDXの取組を推進していくことを要望する。

4 出産費用調査研究事業の調査結果を踏まえた支援策について

(1) 調査に向けた現在の準備状況について伺いたい。

(2) 出産に要した費用に関わらず、出産された方全員に対して一律に、一定の額を支払うことを検討するべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 出産費用の無償化を早期に実現することを要望する。

5 認可外保育施設への運営費助成、放課後児童クラブ指導員の処遇改善について

(1) 認可外保育施設に対し、運営費の助成を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 放課後児童クラブにおける指導員のなり手確保のため、本市独自の処遇改善を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 保護者や児童のニーズはもちろんのこと、運営主体となる事業者や職員のニーズに十分応えていただくことを要望する。

6 保育士等の人材確保と定着のための賃金改善について

(1) 保育士等追加配置のための助成を拡充するねらいについて伺いたい。

(2) 保育士等に長く働いてもらうためには、今後もより一層の賃金改善が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 保育士等のために拡充された予算がしっかりと賃金改善に使われるように、各施設に対する周知や指導してもらうことを要望する。

7 産前産後ヘルパー派遣事業の支援拡充について

(1) 看護師をヘルパーとして派遣する場合、別途、事業者への委託料を加算すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) ヘルパー事業を担う看護師については、手当を上乗せすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 育児や家事に限らず、お子さんの健康面での不安などにも対応できる看護資格を持つヘルパー派遣はとても貴重である。より質の高いサービスへと好循環が生まれる仕組みに転換していくよう要望する。

8 一時預かりの拡充について

0歳児の預かりに対する補助を拡充した理由について伺いたい。

(要望) 保護者のニーズに応えられるよう、引き続き、保育所などに働きかけていただくことを要望する。

9 横浜子育てサポートシステム事業の改善について

(1) 利用無料クーポンの配付方法について伺いたい。

(2) 利用しやすい制度に向けて、電子クーポンなどデジタル化をしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 制度の周知に向けた取組及び工夫について伺いたい。

(要望) 横浜子育てサポートシステム事業が広く市民の方に認知され、中期計画の基本戦略で掲げる「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」につながる制度として、充実が図られることを要望する。

10 ヤングケアラーの支援に向けた取組について

(1) 子どもや広く市民に向けた普及・啓発を進めていく必要があると考えるが、見解を伺いたい。

(2) 庁内外の関係機関が連携して支援に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 未来ある子どもたちのために、スピード感をもって支援を進めていただくことを要望する。

11 若年女性支援の改善について

(1) 若年女性相談支援モデル事業を予算計上するに至った経緯について伺いたい。

(2) 具体的な事業の流れに関する考えについて伺いたい。

(3) 困難を抱える若い世代の女性の支援は、本市全体で取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 様々な悩みを抱え、それでも自分の中に抱え込んでしまう、そうした若い世代の女性に対してきちんと支援を届けることができるよう、事業の構築に

あたってはしっかりと取り組んでいただくことを要望する。

2 安西英俊 委員（公明党）

1 子育て世代への支援について

子育て世代を支援する意義について伺いたい。

2 保育所等における医療的ケア児の受入れ推進について

(1) 医療的ケア児サポート保育園の申請状況について伺いたい。

(2) 医療的ケア児サポート保育園の役割について伺いたい。

(3) 医療的ケア児サポート保育園を市内でバランスよく配置していくことが重要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 医療的ケア児サポート保育園を中心に、保育所等での医療的ケア児の受入れ推進に全力で取り組んでいただくことを要望する。

3 はじめてのおあずかり券について

(1) 一時預かりの利用申込が増えることへの対策について伺いたい。

(2) 電子クーポンを分かりやすく、使いやすいものとし、配付対象者に情報が行き届くよう周知すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 子育てDX関連について

(1) 地域子育て支援拠点関係システムの構築に向けた検討経過について伺いたい。

(2) 今後の業務拡大に備えた拡張性のあるシステムを構築すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 港南区のプッシュ型配信の取組の子育て応援サイトにおける活用について伺いたい。

(4) 応援サイトの構築により区の職員の業務効率化も図られるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(5) 子育て応援サイトの仕様の検討状況について伺いたい。

(6) 令和6年3月に子育て応援サイトを稼働させるためには、市長・副市長がより一層のリーダーシップを発揮すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 子育て応援サイトの構築に際しては、開発に関する事業者との調整など困難も多いと考えるが、強力なリーダーシップのもと各区局が一体となって取り組み、子育て家庭に喜んでいただけるものが完成することを期待している。

5 出産費用調査研究事業について

(1) 調査の対象となる市内分娩取扱施設数について伺いたい。

(2) 医療機関向け調査の具体的な調査項目について伺いたい。

(意見) 本市の状況をしっかり把握していただき、スピード感をもって、新しい支援を実施していただくことを期待している。

6 出産・子育て応援事業について

(1) 経済的支援の申請状況について伺いたい。

(2) 転入された方への案内方法について伺いたい。

(3) 流産や死産された方に寄り添った対応をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 本市版の子育て世代包括支援センターにおける支援体制を生かしながら、出産・子育て応援事業を通じて、妊婦や子育て家庭が安心できるよう、きめ細やかな支援につなげるよう要望する。

7 地域療育センター運営事業について

(1) 速やかに支援を開始するために、地域療育センターで実施する令和5年度の取組について伺いたい。

(2) 地域療育センターの支援の質の向上に必要な専門職の確保・育成の取組について伺いたい。

(3) 障害児の保護者が感じる悩みや不安を受け止め、解消につなげる役割を継続的に担うために必要な取組について伺いたい。

(要望) 障害のある子どもがその子らしく生き生きと暮らせること、また、保護者が安心して子育てに取り組めるよう、今後も引き続き取り組んでいただくことを要望する。

8 区役所の機能強化について

- (1) こども家庭センターの設置に向けた考え方及び今後の取組について伺いたい。
- (2) 区職員のスキルアップに関する取組について伺いたい。
- (3) 区職員へのスーパーバイズ機能の充実・強化の内容及び期待する効果について伺いたい。

(意見) 区役所の相談機能を強化した「こども家庭センター」を早期に設置していただき、こどもの権利や健やかな成長を切れ目なく支えることができる体制となることを期待している。

9 ヤングケアラーの支援に向けた取組について

- (1) ヤングケアラー支援における基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 現場の支援者やヤングケアラーと思われる子どもたちからの相談窓口について伺いたい。
- (3) ヤングケアラー支援に向けた決意について伺いたい。

(要望) 子どもたちが子どもらしく日々を送れるよう、社会全体で子どもや家庭を支えていく環境づくりを進めていただくことを要望する。

3 白井正子委員（共産党）

1 出産費用に関する調査・研究について

今回の調査・アンケートやこれまでの国家要望は、市長公約の実現に向けての取組と理解しているが、出産費用ゼロ実施に向けての決意を表明すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）市独自でも財源を確保し、出産費用ゼロが実現することを要望する。

2 保育士配置基準の引上げについて

（1）加算と基準の引上げの違いについて伺いたい。

（2）これまでに、国において実施されてきた加算について伺いたい。

（3）3歳児に対する配置改善加算について伺いたい。

（4）本市の保育士配置基準の根拠について伺いたい。

（5）国に対し、本市から保育士配置基準の引上げを求めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）国の保育士配置基準を大幅に改善するため、本市が他自治体をリードして要求していくことを要望する。

3 横浜子育てサポートシステムについて

（1）0歳から2歳までの利用割合及び利用目的別の実績について伺いたい。

（2）市費を使って、子サポdeあずかりおためし券の配付や利用料減額、提供会員への報酬増額など制度を拡充するねらいについて伺いたい。

（要望）横浜子育てサポートシステムの提供会員の確保に向けて、本市としての取組を進めていただくことを要望する。

4 放課後児童クラブについて

職員の質の向上を図るための新たな支援について伺いたい。

5 児童虐待対応について

- (1) 一時保護所の定員超過の状況について伺いたい。
- (2) 一時保護所の定員超過解消に向けた取組について伺いたい。
- (3) 国の配置基準を踏まえた児童福祉司・児童心理司の体制整備の状況について伺いたい。

6 子育て世代支援施策検討チームの設置について

子育て支援施策を充実していく決意について伺いたい。

4 鴨志田 啓 介 委員（自民党）

1 災害時における妊産婦・乳幼児への支援について

- (1) 令和5年度の妊産婦・乳幼児災害対策の進め方について伺いたい。
- (2) 防災意識の向上のため、妊産婦やその御家族など、子育て世代の方への情報発信が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 関係局と一丸となり、妊産婦・乳幼児の災害対策に取り組んでいただく事を要望する。

2 産後母子ケア事業について

- (1) ショートステイとデイケアの過去2年度の実績について伺いたい。
- (2) 受託事業者の推移について伺いたい。
- (3) 受託事業者を増やすための具体的な取組について伺いたい。
- (4) 安定した事業運営のために、人員確保や施設の維持・管理等、経費が想定以上にかかるなど、事業者の要望をしっかりと受け止めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 出産・子育て応援事業について

- (1) 既に出産された御家庭への応援金の支給時期について伺いたい。
- (2) 令和5年度からの子育て応援金の手続方法について伺いたい。
- (3) 現金とクーポンのメリット及びデメリットについて伺いたい。
- (要望) 妊婦や子育て家庭のニーズに沿った支援となることを要望する。

4 地域子育て支援拠点サテライト整備について

- (1) 地域子育て支援拠点本体とサテライトの機能の違いについて伺いたい。
- (2) サテライトの整備場所の選定及び整備スキームについて伺いたい。
- (3) 整備費の前払いができるよう補助金交付要綱を見直すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 事業の流れの見直しや開設場所の選定など、様々な観点から今後の事業展開を検討していただくことを要望する。

5 児童虐待対策について

(1) 体罰に関するアンケートの結果及び所感について伺いたい。

(2) 体罰しない子育ての啓発に向けた令和5年度の実施について伺いたい。

(3) 児童虐待防止サポーター養成講座の具体的な実施内容と期待する効果について伺いたい。

(要望) 不適切な子育ての予防に向けても、引き続き広報・啓発に取り組んでいただくことを要望する。

6 放課後児童健全育成事業について

(1) 制度の運用面での令和5年度の実施内容について伺いたい。

(2) 現状の評価及び今後の実施の進め方について伺いたい。

5 関 勝 則 委員（自民党）

1 令和5年度予算編成にあたっての財源創出について

- (1) 財源創出の内訳について伺いたい。
- (2) 歳出の削減は、事業の効率化や実施手法の工夫を中心として進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 子ども食堂への支援について

- (1) 本市における子ども食堂への支援の現状について伺いたい。
- (2) 子ども食堂の場を活用して、歯科口腔保健等に関する理解や普及啓発を行うことは重要と考えるが、見解を伺いたい。

3 発達障害児への支援について

- (1) 保育所や学校等と地域療育センターなどの専門機関が連携することが重要と考えるが、見解を伺いたい。
 - (2) 学齢後期の障害児支援の充実に向けた取組について伺いたい。
 - (3) 学齢後期障害児支援事業所等の専門機関を中心とする支援のネットワークをさらに広めていくことの重要性について伺いたい。
 - (4) 発達障害児・者が切れ目なく必要な支援を受けられるよう、幼少期、学齢期から成人となるまで一貫した支援体制が重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) それぞれの個性が尊重され、生き生きと暮らすことができる社会の創出に資する発達障害児支援をさらに推し進めていただくことを強く要望する。

4 困難を抱える若者の就労支援について

- (1) 取組の現状について伺いたい。
- (2) 課題及び今後の取組について伺いたい。

5 青少年の健全育成について

- (1) 青少年指導員大会が4年ぶりに開催されることに関する所感について伺いたい。
- (2) ウィズコロナを見据えた青少年の健全育成に関する見解について伺いたい。
- (3) 青少年の健全育成の重要性に関する見解について伺いたい。

6 豊田有希委員（無所ク）

1 出産・子育て応援事業について

事業の背景、手法及び期待する効果について伺いたい。

2 一時預かり事業、子育てサポートシステムの拡充について

（1）伴走型支援事業の一環としてもっとアピールすべきと考えるが、見解を伺いたい。

（2）各事業の特徴、今後の方向性について伺いたい。

（3）提供会員の大幅増に向けた募集対策について伺いたい。

3 子育て応援サイトの構築について

（1）事業の背景、手法及び期待する効果について伺いたい。

（2）非利用者に不利益が生じないための対策について伺いたい。

（3）利用者支援事業との関係性について伺いたい。

4 子ども・子育て会議の活用について

（1）利便性向上と対面支援のバランスについての考え方について伺いたい。

（2）事業企画については、早期から子ども・子育て会議の意見を積極的に求めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

（3）子ども・子育て会議の体制拡充、議論の活性化を進める必要があると考えるが、見解を伺いたい。

1 タスクフォースの分析結果を受けた保留児童対策について

- (1) 分析結果を踏まえた、きょうだい児の入所に向けた対策について伺いたい。
- (2) 定員割れ園への対応をより丁寧に進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 医療的ケア児の入所に向けて、受入れ可能な園との丁寧な調整が重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 保育所等を必要としている保護者とお子さんが安心して利用できるよう、しっかりと取組を進めていくことを要望する。

2 DXの取り組みについて

- (1) ひきこもり等困難を抱える若者に対するSNS相談事業の概要について伺いたい。
- (2) 神奈川県が実施しているSNS相談との違いについて伺いたい。
- (3) 新たにSNS相談を実施するにあたっては、支援を必要とする若者が適切な相談窓口につながるための対策が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 一時預かりWEB予約システム導入後の事業者や利用者からの声について伺いたい。
- (5) 病児保育事業も共通のWEB予約システムを導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 子育て支援におけるDXの取り組みを進め、子育て支援サービスを利用しやすい環境づくりを進めていただくことを要望する。

3 児童虐待防止と社会的養護の充実について

- (1) 一時保護所の環境改善の取組について伺いたい。
- (2) ファミリーホーム新設に向けた取組について伺いたい。
- (3) 大学等初年度納入金等の経済的支援をさらに拡充すべきと考えるが、見解を

伺いたい。

(要望) 児童養護施設等で育った子どもたちの支援は大切だと考える。大学進学等への支援の拡充について、これからも充実していくことを要望する。

4 子どもがいない方への支援について

当事者の方に気軽に相談できる場があることを知ってもらうための取組について伺いたい。

(要望) 必要としている支援がしっかりと行き届くよう、引き続き様々な施策をきめ細かく行っていただくことを要望する。